

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 マツオ歯科医院 院長 松尾 剛 先生
2. 演 題 予防歯科を再考する:アメリカで歯科公衆衛生を学んできた臨床医の視点
3. 日 時 2025 年 10 月 9 日(木) 15:00~16:30
4. 場 所 アクティブラーニング教室(M&D タワー 4 階)
5. 講義要旨

私は大学卒業後、米国メリーランド州およびノースカロライナ州にて公衆衛生学を学び、帰国後は臨床医として勤務する傍ら、東北大学大学院国際歯科保健学分野において社会人大学院博士課程を修了した。現在は長崎県内の小規模歯科診療所にて院長を務めるとともに、長崎市歯科医師会地域保健委員会の委員として、学校歯科保健、母子歯科保健、フッ化物洗口業などの地域活動に従事している。

予防歯科の実践においては、公衆衛生的視点が不可欠である。しかしながら、臨床現場においてはその重要性が十分に理解されていない場面も少なくない。本講演では、臨床医の立場から公衆衛生に携わる専門家の活動を拝見して感じたこと、ならびに自身が公衆衛生分野に関与してきた経験を踏まえ、臨床現場での気づきや課題について述べる。また、米国と日本における歯科公衆衛生の制度的・文化的な違いにも触れながら、両国の比較を通じて得られた知見を共有したい。

担当教員: 歯科公衆衛生学分野 教授 相田潤
連絡先: 伊藤 itou.s.f84c@m.isct.ac.jp 内線: 5476